

進路講話

ありがとう
先輩！！

令和4年6月2日実施

高等部では毎年、就業・施設体験前に、企業の方や卒業生をお招きして、社会人として仕事や生活の様子を聞く、「進路講話」を開催しています。今年度は感染対策という視点だけでなく、生徒のニーズである将来の希望や、興味がある分野の話を、少人数で聞く形式で実施しました。また、会場やお礼の言葉など、生徒が中心となって準備を行いました。

1 時間の短い時間でしたが、高等部の生徒は目を輝かせて話を聞いたり、質問したりして、来週からの就業・施設体験への気持ちを高めていました。

「金沢屋伊万里町店」

代表：千綿孝幸さん

卒業生：向山空夢さん

2～3年生の10名がお話を聞きました。仕事内容の説明の後、すぐに卒業生の向山さんへの質問タイムがスタート。「学校の時と比べて、何が一番違いますか？」の質問に向山さんは「責任の重さです。遅れたり、ミスがあったりするとお客様に迷惑がかかるので、ミスしたら必ずすぐに代表に報告します。そして、休むといけないので、寝る時間を決めて生活するようになりました。」とお話してくれました。（みんなは「すごいなあ」の表情になりました。）

網戸の張替えを実演してくださり、その手際よさにまたびっくり。「仕事には体力もいるので、朝の運動、大事だと思います。」と話してくださり、学校生活への意識付けにつながっていました。



すごい！
70の技だなぁ



にこにこいまり「漬もん屋鉢瓶」 店主：椎谷良史さん 卒業生：芝 紗莉菜さん

写真や動画、パワーポイントを示しながら「学校生活と働く生活のつながりについて」をテーマにお話をいただきました。

【仕事や生活は一人ではできない、たくさんの人と関わり協力して信頼関係を作ること】が大切で、そのために学校生活の中でできることを分かりやすくお話しくださしました。生徒たちは時折メモを取りながら熱心に話を聞いていました。後半では、卒業生の芝さんに生徒たちが一人ずつ質問をし、それに対して丁寧に答えていただきました。最後に後輩に向けて、「はじめはどうすればいいかわからないこともたくさんあるけど、よく考えて、まわりの人に相談してください。」とアドバイスをいただきました。

接客の様子を動画で紹介していただきました



「アイケアレジデンス伊万里」 施設長：山口貴正さん 卒業生：藤 日菜子さん

アイケアレジデンス伊万里グループは、2～3年生、10名程度の規模だったため終始アットホームな雰囲気です。講話を聞くことができました。介護の仕事内容や仕事をする上で大切なことなどを丁寧に説明していただき、生徒それぞれメモを取りながら、真剣な眼差しで話をきくことができました。また、ベットに寝ている人を安全にベットサイドに座らせる実技では、正しいやり方を学び、全員が体験することができました。

最後に卒業生の藤さんが、「後悔しないように作業や学習に取り組んでほしい。」と後輩たちにエールを送ってくれました。



先輩はこんなお仕事を
しているのかあ～

